

(報道関係各位)

令和6年8月21日 発表

【本件に関するお問い合わせ】

☑ HP 公開

川越市役所 環境政策課 みどりの担当 担当者：阿曾・大野

☎049-224-5866 (直通) Fax : 049-225-9800 メール : kankyoseisaku★city.kawagoe.lg.jp

※@部分を「★」と表示しています。

市内で初めてクビアカツヤカミキリの被害が 確認されました

概要

令和6年7月下旬から8月上旬にかけて、伊勢原町3丁目地内の御伊勢塚公園と大字古市場地内の新河岸川左岸のサクラに特定外来生物に指定されているクビアカツヤカミキリの食害と思われるフラス（木くずと幼虫のフンが混ざったもの）が確認され、令和6年8月20日に埼玉県環境科学国際センターとともに調査したところ、クビアカツヤカミキリのものと同定されました。



フラスの発生状況の例（左）とフラス（右）
（提供：埼玉県環境科学国際センター）

クビアカツヤカミキリとは

(1)特徴

体長は成虫で約25～40ミリメートルになります。

オス、メスともに全体的に光沢のある黒色をしており、前胸背板（胸部）が赤いのが特徴です。幼虫は、2～3年かけて樹木の内部を摂食しながら成長し、6月～7月にかけて羽化し、成虫となります。

(2)樹木への被害

サクラ、ウメ、モモ、スモモなどの主にバラ科の樹木を加害し、食害にあっている樹木は、根元にフラスが溜まります。

被害樹木は衰弱し、枯れてしまうことがあります。



（参考）クビアカツヤカミキリの成虫
左：オス 右：メス

（提供：埼玉県環境科学国際センター）



確認後の対応

- ・バラ科の樹木を有する公共施設において、被害状況の有無を随時確認しているところです。
- ・被害樹木に対し、薬剤による幼虫の防除や成虫の拡散防止のためのネットを設置します。
- ・市ホームページによる注意喚起を行います。



成虫拡散防止のネットの設置
(御伊勢塚公園)